

# がんばろう! コロナに負けるな!

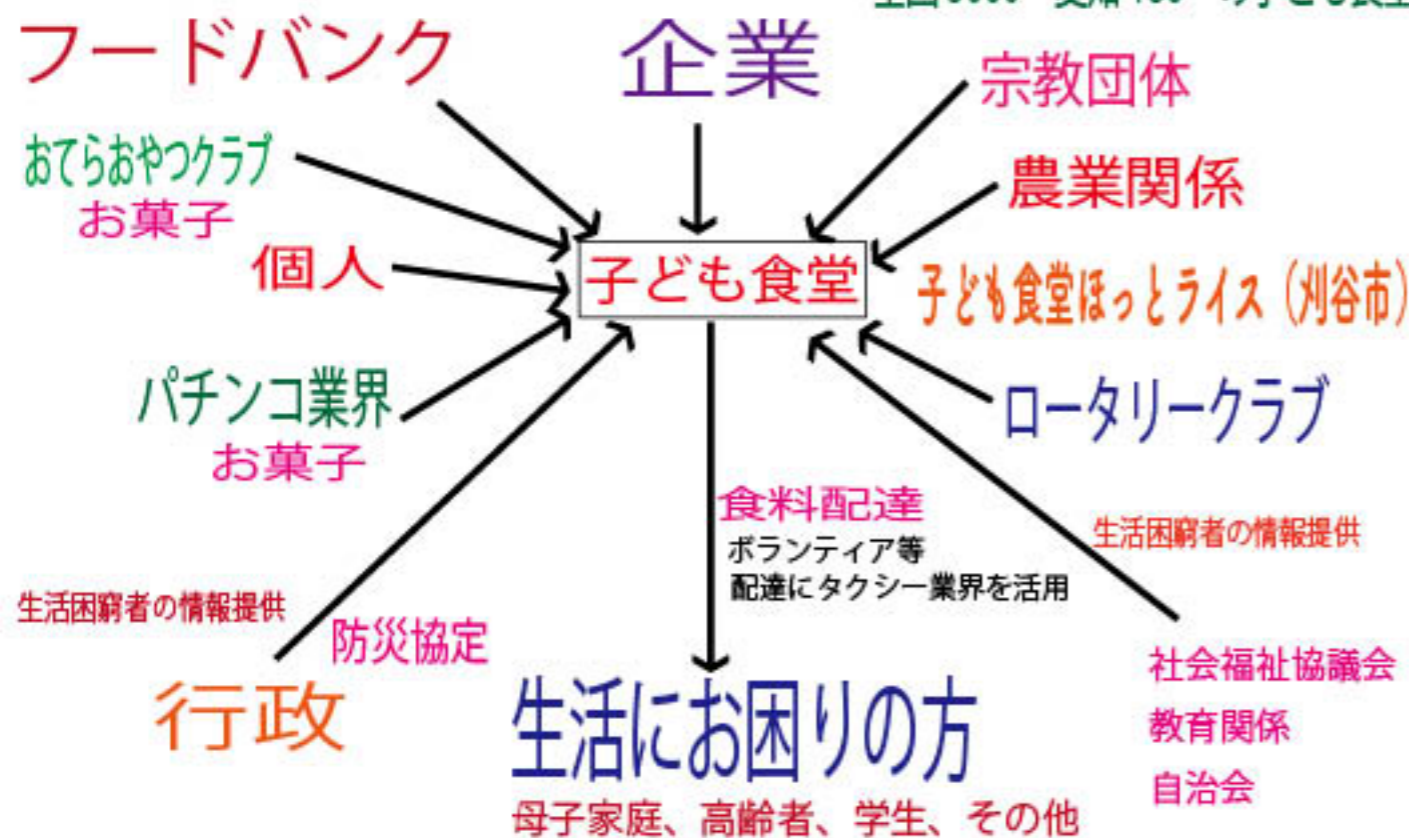
# 刈谷



子ども食堂ほっとライスHP

はらぺこを無くせ! 子ども食堂の活用

食料ハブとしての「子ども食堂」の機能 各種団体より食材の供給を受けることが可能  
日本の食品ロス 600万トンの活用 全国 5000 愛知 180 の子ども食堂



日本では毎年600万トンの食べ物を廃棄しています。この食料を活用すれば日本の「はらぺこ」を減らすことが出来るはず。全国には5000の「子ども食堂」があり、そこには善意ある個人、団体から食料が集まります。街の「食料ハブ」として機能します。そこから生活困窮者さんへ食料をお届け出来ます。刈谷市では既に「子ども食料ほっとライス」がこの取り組みを行っています。

## 刈谷市エリア別人口動態

		2016	2020
北部	人口(人)	50,345	51,321
	高齢者数(人)	9,692	10,395
	高齢化率(%)	19.3	20.3
中部	人口(人)	50,433	51,883
	高齢者数(人)	9,378	9,882
	高齢化率(%)	18.6	19.0
南部	人口(人)	49,283	49,817
	高齢者数(人)	9,817	10,696
	高齢化率(%)	19.9	21.5
合計	人口(人)	150,061	153,021
	高齢者数(人)	28,887	30,973
	高齢化率(%)	19.3	20.2
	0~20歳(人)	32,039	31,636
	(%)	21.3	20.6
	25~39歳女性(人)	14,474	14,262
	(%)	9.6	9.3
	0歳(人)	1,639	1,442

2016年と2020年を比べて見ると、高齢者数は2086人増えています。20歳以下は403人減少、25歳~39歳女性は212人減少、0歳は197人減少しています。高齢化率は19.3%から20.3%に上がっています。着実に刈谷市に「少子化の波」が押し寄せて来ています。人は誰もが歳をとりますから「高齢化」はコントロール出来ませんが子育て、教育支援を充実させれば「少子化」はコントロールすることが出来ます。今後の刈谷市の課題は「ファミリー層」の定着ですが日本の人口が減少している中で他の自治体との人口の争奪戦は勝者なき戦いです。

日本の人口推移  
2010年 12億8060万人  
2020年 12億5320万人

10年でマイナス274万人



### コラム 「憎しみの感情」

世の中、なんと「憎しみの輪」に囚われている人が多いのでしょうか、人は感情の塊ですから、時には憎しみの感情に支配されることもあるでしょう。私自身も強い憎しみの感情に支配されそうになることも多々あります。ここでやるべき事は「この憎しみの感情は、何処から来ているのか?自分自身の内から来ているのだから自分でコントロール出来る」という認識をすることです。相手の思考や態度はコントロール出来ませんが自分自身はコントロール出来るはず。これが出来るようになると自分の存在すべき場所が見つかり安定します。憎しみの炎は、やがて自分自身を焼きつくします。

### 刈谷市遺児手当

2010年 1044  
2015年 1237  
2020年 1267

「子どもの貧困」という言葉が世の中でクローズアップされています。愛知県の子どもの相対的貧困率は5.9%(2016年)全国は13.9%(2017年)です。刈谷市の1人親の子どもに支給される遺児手当も増えています。今後、ますます1人親家庭対策が必要です。

刈谷市議会議員 VOL.23  
上田まさや活動報告  
みんなでつくろう!刈谷の未来・子どもの未来  
まさやレポート

上田まさや | 検索  
since2011  
masaya70@gmail.com

明日へつなぐ  
食料支援事業  
未来へつなぐ  
ランドセル支援事業

一般質問映像は      
※映像がスマホ対応になりました。

子ども食堂ほっとライス  
お問い合わせ masaya70@gmail.com

